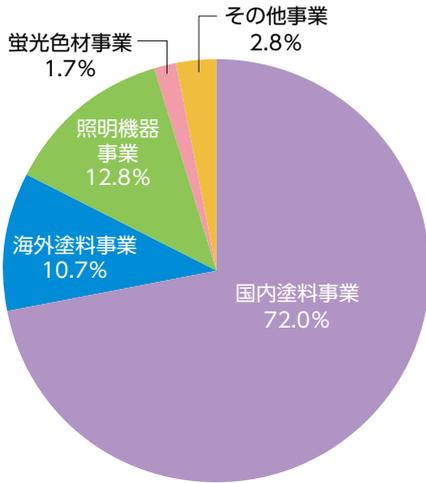


事業別の概況

▶ 2017年度売上高比率

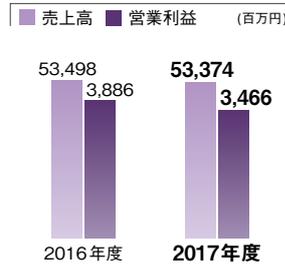


国内塗料事業

国内塗料事業では、工作機械向け需要が好調な金属焼付分野が全体を索引し、構造物分野も増収となる一方、建材分野は住宅着工戸数の減少を受け、減収となりました。利益面では下期以降における原材料価格高騰の影響を強く受け、減収減益となりました。

- ▶ 売上高：533億74百万円
(前期比 1億23百万円減少)
- ▶ 営業利益：34億66百万円
(前期比 4億19百万円減少)

▶ 国内塗料事業



海外塗料事業

海外塗料事業では、北中米市場および東南アジア市場において自動車部品の業績が堅調に推移し、売上、利益ともに増加しました。中国市場では環境規制の強化に伴い対策費用が発生しましたが、構造物分野を中心とした売上増加により、利益も増加しました。加えて円安による為替換算の影響もあり、当セグメント全体の業績は、増収増益となりました。

- ▶ 売上高：79億60百万円
(前期比 9億40百万円増加)
- ▶ 営業利益：14億5百万円
(前期比 2億18百万円増加)

▶ 海外塗料事業



照明機器事業

照明機器事業では、業務用LED照明分野で、期を通じて商業施設における改装需要が堅調に推移し、売上が増加しました。このほか経費削減にも努めたことで利益は大きく増加し、増収増益となりました。

- ▶ 売上高：94億70百万円
(前期比 3億78百万円増加)
- ▶ 営業利益：11億46百万円
(前期比 2億14百万円増加)

▶ 照明機器事業



蛍光色材事業

蛍光色材事業では、国内においては高付加価値品を中心に堅調に推移しましたが、主要市場である海外蛍光顔料市場の低迷および価格競争激化の影響により減収減益となりました。

- ▶ 売上高：12億75百万円
(前期比 1億2百万円減少)
- ▶ 営業利益：1億19百万円
(前期比 16百万円減少)

▶ 蛍光色材事業



その他事業

- ▶ 売上高：20億38百万円
(前期比 2億37百万円増加)
- ▶ 営業利益：2億13百万円
(前期比 55百万円増加)

▶ その他事業

